

「孤独死・孤立死」の把握方法について

1 操作的定義に関連する統計データ

既存の調査研究において「孤独死・孤立死」の定義の争点とされている7点（注）及び操作的定義として活用する上で重要と考えられる2点に関連する統計データ等として、事務局で調べた結果は以下のとおり。

注）出典：呉 獨立 著：「「孤独死現象」の社会学」（成文堂）

連番	統計等名称	① 死亡 場所	② 世帯 類型	③ 自殺の 扱い方	④ 生前の 状況	⑤ 看取り の有無	⑥ 年齢 基準	⑦ 死後経 過時間	a 性別	b 地域 情報	備考
1	厚生労働省「人口動態調査」	○		○		○ (ア)	○		○	○	(ア)立会者のいない死亡数
2	厚生労働省・警察庁「自殺の状況」			○			○		○	○	
3	東京都監察医務院「東京都監察医務院で取り扱った自宅住居で亡くなった単身世帯の者の統計」	○ (ア)	○				○	○ (イ)	○		(ア)自宅に限定／(イ)死亡日から検案日までの経過日数
4	東京都監察医務院「統計データベース」	○	○ (ア)				○ (イ)				(ア)独居者に限定 (イ)65歳以上に限定
5	兵庫県監察医務室「兵庫県監察医務死因調査統計年報」	○ (ア)	○ (イ)				○	○ (ウ)	○		(ア)自宅に限定／(イ)独居者に限定／(ウ)検案まで又は発見までの時間
6	大阪府監察医事務所「大阪市内の孤独死の現状」「大阪市内の同居の孤独死」	○ (ア)	○ (イ)					○ (ウ)			(ア)自宅に限定／(イ)一人暮らしに限定又は同居者のいる者に限定／(ウ)死亡から発見まで4日以上に限定
7	日本少額短期保険協会「第7回孤独死現状レポート」	○ (ア)	○ (イ)	○		○ (ウ)	○	○	○		※対象は、家財保険（孤独死特約）に加入している被保険者 (ア)賃貸住宅居室内／(イ)一人暮らし／(ウ)死亡事実が死後に判明
8	総務省「国勢調査」		○				○		○	○	
9	厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」				○ (ア)						(ア)介護サービス利用者数
10	総務省「社会生活基本調査」				○ (ア)		○		○	○	(ア)ふだん介護を受けているか
11	内閣官房「人々のつながりに関する基礎調査」				○ (ア)		○		○		(ア)孤独感、コミュニケーション頻度等

- 保管統計表 都道府県編 死亡第4表 死亡数, 都道府県・市区町村・死亡の場所別
- 中巻 死亡 第8表 死亡数, 年齢(5歳階級)・性・死亡の場所別
- 中巻 死亡 第3表 死亡数, 都道府県(特別区一指定都市再掲)・年齢(5歳階級)・性別 など

中巻 死亡 第8表 死亡数, 年齢(5歳階級)・性・死亡の場所別

a 性別

保管統計表 都道府県編 死亡第4表 死亡数, 都道府県・市区町村・死亡の場所別

b 地域情報

2

令和4年 人口動態統計

中巻 死亡 第3表 死亡数，都道府県（特別区－指定都市再掲）・年齢（5歳階級）・性別

⑥年齢基準

b 地域情報

	総 数			0～4歳			5～9歳			10～14歳			15～19歳				100歳以上			不詳		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女		総数	男	女	総数	男	女
全 国	1,569,050	799,420	769,630	1,851	995	856	311	167	144	422	233	189	1,265	777	488		40,183	5,608	34,575	434	346	88
01 北海道	74,437	37,083	37,354	74	38	36	11	5	6	17	9	8	53	30	23		1,964	301	1,663	-	-	-
02 青森県	20,117	9,754	10,363	15	11	4	3	3	-	8	3	5	16	10	6		392	63	329	-	-	-
03 岩手県	19,342	9,388	9,954	22	12	10	6	2	4	2	1	1	11	8	3		453	60	393	1	1	-
04 宮城県	28,040	14,013	14,027	27	13	14	7	4	3	9	4	5	27	21	6		680	94	586	-	-	-
05 秋田県	17,256	8,244	9,012	7	7	-	3	1	2	3	2	1	9	3	6		421	57	364	-	-	-
06 山形県	16,883	8,164	8,719	22	13	9	1	1	-	3	2	1	11	7	4		434	58	376	-	-	-
07 福島県	27,394	13,490	13,904	32	16	16	5	4	1	4	2	2	26	17	9		657	96	561	-	-	-
08 茨城県	37,256	19,590	17,666	57	33	24	5	1	4	11	6	5	27	16	11		845	129	716	-	-	-
09 栃木県	24,992	12,784	12,208	21	11	10	11	4	7	11	7	4	27	19	8		580	92	488	-	-	-
10 群馬県	26,589	13,667	12,922	27	9	18	6	3	3	4	2	2	17	12	5		647	75	572	-	-	-
11 埼玉県	82,221	44,468	37,753	93	53	40	18	14	4	23	15	8	75	35	40		1,452	197	1,255	-	-	-
12 千葉県	72,258	38,833	33,425	104	60	44	9	5	4	32	18	14	74	50	24		1,469	215	1,254	9	8	1
13 東京都	139,264	71,826	67,438	202	103	99	36	21	15	37	15	22	97	54	43		3,312	492	2,820	4	2	2
}																						
69 福岡市	14,468	7,256	7,212	27	16	11	2	2	-	8	3	5	15	7	8		369	44	325	-	-	-
70 熊本市	8,238	4,131	4,107	22	11	11	2	1	1	5	2	3	7	3	4		251	41	210	-	-	-

a 性別

○厚生労働省「人口動態調査」

－ 保管統計表 都道府県編 死亡・死因 第1表 死亡数, 都道府県(特別区－指定都市再掲)・死因(死因基本分類)・性別

令和4年 人口動態統計 b 地域情報
保管統計表 都道府県編 死亡・死因 第1表－00(全国) 死亡数, 都道府県(特別区－指定都市再掲)・死因(死因基本分類)・性別
注: 死因基本分類W00-Y34の表記は、(X34, X59, Y06, Y07)については1～5桁が「外因符号」、6桁目が「発生場所」となっており、(X34, X59, Y06, Y07以外)については、1～3桁が「外因符号」、4～5桁が「スペース」、6桁目が「発生場所」となっている。W00～Y34以外の分類の表記については、「外因符号」のみとなっている。

	男	女
00 全 国		
総 数	799,420	769,630
第1章	11,714	12,012
}		
第18章	70,678	141,479
}		
(R95-R99)	17,259	8,035
R95	30	17
R95.0	23	13
R95.9	7	4
R96	860	608
R96.0	282	181
R96.1	578	427
R98	3,314	917
R99	13,055	6,493
}		

疾病、傷害及び死因の統計分類によれば、ICDコード「R98」は「立会
い者のいない死亡」とされ、死体の状態で発見されて、その原因が判
明しない場合を指している。

R98

立会者のいない死亡
Unattended death
包含:
死体が発見され、しかも何らその原因が判明しない場合
発見死体

○「疾病、傷害及び死因の統計分類」とは

「疾病及び関連保健問題の国際統計分類:International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems(以下「ICD」と略)」とは、異なる国や地域から、異なる時点で集計された死亡や疾病のデータの体系的な記録、分析、解釈及び比較を行うため、世界保健機関憲章に基づき、世界保健機関(WHO)が作成した分類である。

我が国では、統計法(平成19年法律第53号。以下「法」という。)第28条第1項の規定に基づき、法第2条第9項に規定する統計基準として、ICDに準拠した「疾病、傷害及び死因の統計分類」を告示している。現在、国内で使用している分類は、ICD-10(2013年版)に準拠しており、統計法に基づく統計調査に使用されるほか、医学的分類として医療機関における診療録の管理等に活用されている。

[\(https://www.mhlw.go.jp/toukei/sippe/\)](https://www.mhlw.go.jp/toukei/sippe/)

○厚生労働省「人口動態調査」

- 保管統計表 都道府県編 死亡・死因 第2表 死亡数, 都道府県(特別区-指定都市再掲)・死亡月・死因(死因簡単分類)・性・年齢(5歳階級)別

令和4年 人口動態統計											
保管統計表 都道府県編 死亡・死因 第2表 - 00 (全国) 死亡数, 都道府県(特別区-指定都市再掲)・死亡月・死因(死因簡単分類)・性・年齢(5歳階級)別											
		b 地域情報									
		総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	0~4歳	5~9歳	~	100歳以上
00 全国	*総数										
	総数	1,569,050	1,356	210	123	86	76	1,851	311		40,183
	男	799,420	735	107	70	44	39	995	167		5,608
	女	769,630	621	103	53	42	37	856	144		34,575
01000	感染症及び寄生虫症	23,726	35	16	8	7	6	72	10		248
	男	11,714	24	7	5	2	2	40	5		35
	女	12,012	11	9	3	5	4	32	5		213
	}										
20200	自殺	21,252	-	-	-	-	-	-	1		11
	男	14,362	-	-	-	-	-	-	1		6
	女	6,890	-	-	-	-	-	-	-		5
	}										
22200	その他の特殊目的用コード	47,661	10	5	8	5	2	30	21		1,790
	男	25,139	5	3	3	2	1	14	8		304
	女	22,522	5	2	5	3	1	16	13		1,486

○厚生労働省・警察庁「自殺の状況」(令和4年中における自殺の状況より)

- 自殺者の年次比較
- 年齢階級別自殺者数
- 都道府県別、男女別、年齢階級別自殺者数
- 性別・年齢階級別、自殺者数詳細(原因・動機)

自 殺 者 の 年 次 比 較

表1 総数 a 性別 (単位: 人)

	総数	男	女	20歳以上	男	女	20歳未満	男	女	不詳	男	女
令和4年	21,881	14,746	7,135	21,035	14,241	6,794	798	464	334	48	41	7
(構成比)	(100.0%)	(67.4%)	(32.6%)	(100.0%)	(67.7%)	(32.3%)	(100.0%)	(58.1%)	(41.9%)	(100.0%)	(85.4%)	(14.6%)
令和3年	21,007	13,939	7,068	20,218	13,476	6,742	750	426	324	39	37	2
(構成比)	(100.0%)	(66.4%)	(33.6%)	(100.0%)	(66.7%)	(33.3%)	(100.0%)	(56.8%)	(43.2%)	(100.0%)	(94.9%)	(5.1%)
増減数	+874	+807	+67	+817	+765	+52	+48	+38	+10	+9	4	+5
(構成比)	-	(1.0)	(-1.0)	-	(1.0)	(-1.0)	-	(1.3)	(-1.3)	-	(-9.5)	(9.5)
増減率(%)	4.2	5.8	0.9	4.0	5.7	0.8	6.4	8.9	3.1	23.1	10.8	250.0

表2 年齢階級別自殺者数 ⑥年齢基準 (単位: 人)

	総数	～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳
令和4年	21,881	2	796	2,483	2,545	3,665	4,093	2,765	2,994	2,490	48
(構成比)	(100.0%)	(0%)	(3.6%)	(11.3%)	(11.6%)	(16.7%)	(18.7%)	(12.6%)	(13.7%)	(11.4%)	(0.2%)
令和3年	21,007	1	749	2,611	2,554	3,575	3,618	2,637	3,009	2,214	39
(構成比)	(100.0%)	(0%)	(3.6%)	(12.4%)	(12.2%)	(17%)	(17.2%)	(12.6%)	(14.3%)	(10.5%)	(0.2%)
増減数	+874	+1	+47	-128	-9	+90	+475	+128	-15	+276	+9
(構成比)	-	(0.0)	(0.0)	(-1.1)	(-0.6)	(-0.3)	(1.5)	(0.0)	(-0.6)	(0.9)	(0.0)
増減率(%)	4.2	-	6.3	-4.9	-0.4	2.5	13.1	4.9	-0.5	12.5	23.1

表9 都道府県別、男女別、年齢階級別自殺者数

都道府県名	自殺者数	性別		年齢階級別									
		男性	女性	20歳未満	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80歳以上	不詳	
b 地域情報		a 性別		⑥年齢基準									
北海道	984	642	342	32	126	115	170	195	108	128	108	2	
青森県	259	184	75	9	18	19	36	46	38	39	54	0	
岩手県	263	187	76	6	28	29	46	35	40	42	37	0	
宮城県	428	311	117	15	60	63	71	72	54	52	41	0	
秋田県	224	158	66	6	14	20	35	34	30	42	43	0	
山形県	174	123	51	8	18	17	34	20	30	26	21	0	
福島県	380	280	100	18	35	48	64	69	48	43	54	1	
}													
鹿児島県	316	226	90	13	28	34	44	50	53	47	47	0	
沖縄県	277	211	66	5	27	42	46	45	58	37	16	1	

※ 本統計は、自殺の発生地における計上であり、自殺者の居住地とは異なる。

性別・年齢階級別、自殺者数詳細(原因・動機)

令和4年確定値

(発見日)

⑥年齢基準		a 性別	自殺者数	原因・動機																	不詳
				家庭問題 総計	健康問題 総計	経済・生 活問題 総計	勤務問題 総計	交際問題 総計	学校問題 総計	その他問 題総計	犯罪被害	犯罪発覚 等	SNS・イン ターネット 上のトラブ ル	性的少数 者である ことの悩 み・被差 別	孤独感	近隣との 関係	後追い 自殺	家族・同居 人・交際相 手以外から の虐待・暴 力被害	その他問 題その他		
全国	計	計	21,881	4,775	12,774	4,697	2,968	828	579	1,734	11	248	33	31	673	58	108	3	569	2,717	
		男	14,746	2,885	7,301	4,127	2,538	485	392	1,192	5	218	18	24	439	34	66	2	386	2,043	
	女	7,135	1,890	5,473	570	430	343	187	542	6	30	15	7	234	24	42	1	183	674		
	～19歳	計	798	166	222	25	45	80	354	114	0	17	7	6	31	0	4	0	49	142	
		男	464	98	89	19	37	46	224	79	0	12	2	4	20	0	3	0	38	84	
	女	334	68	133	6	8	34	130	35	0	5	5	2	11	0	1	0	11	58		
	20～29歳	計	2,483	351	947	499	517	315	219	241	1	30	5	14	62	2	10	2	115	369	
		男	1,672	221	475	428	398	163	163	172	0	28	1	11	40	1	5	1	85	280	
	女	811	130	472	71	119	152	56	69	1	2	4	3	22	1	5	1	30	89		
	30～39歳	計	2,545	601	1,150	673	539	177	4	185	0	36	5	5	55	4	11	0	69	349	
		男	1,784	363	627	601	460	99	3	138	0	35	5	4	38	1	8	0	47	270	
	女	761	238	523	72	79	78	1	47	0	1	0	1	17	3	3	0	22	79		
	40～49歳	計	3,665	906	1,838	1,049	815	147	2	250	3	62	8	5	70	7	12	0	83	412	
		男	2,611	555	1,059	929	709	99	2	198	0	58	4	4	58	4	8	0	62	325	
	女	1,054	351	779	120	106	48	0	52	3	4	4	1	12	3	4	0	21	87		
	50～59歳	計	4,093	976	2,196	1,232	744	82	0	282	1	51	4	1	102	7	20	0	96	529	
		男	2,848	593	1,249	1,091	651	57	0	186	0	44	3	1	63	4	12	0	59	408	
	女	1,245	383	947	141	93	25	0	96	1	7	1	0	39	3	8	0	37	121		
	60～69歳	計	2,765	586	1,828	705	226	16	0	203	4	26	2	0	87	12	21	0	51	339	
		男	1,862	364	1,044	640	208	13	0	137	3	23	1	0	58	9	14	0	29	262	
	女	903	222	784	65	18	3	0	66	1	3	1	0	29	3	7	0	22	77		
	70～79歳	計	2,994	604	2,491	380	67	7	0	218	1	16	2	0	112	13	18	1	55	299	
		男	1,906	334	1,486	319	60	5	0	141	1	12	2	0	73	8	10	1	34	217	
	女	1,088	270	1,005	61	7	2	0	77	0	4	0	0	39	5	8	0	21	82		
	80歳～	計	2,490	585	2,102	133	15	4	0	239	1	10	0	0	154	13	11	0	50	233	
		男	1,558	357	1,272	99	15	3	0	140	1	6	0	0	89	7	6	0	31	158	
	女	932	228	830	34	0	1	0	99	0	4	0	0	65	6	5	0	19	75		
	不詳	計	48	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	45	
		男	41	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	39	
		女	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	6	

注1) 自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きている。

注2) 令和4年に自殺統計原票を改正し、遺書等の生前の言動を裏付ける資料の他、家族等の証言から考えられる原因・動機も含め、自殺者一人につき4つまで計上することとしたため、原因・動機特定者数(19,164人)と原因・動機数の和が一致するとは限らない。

○東京都監察医務院

・「東京都監察医務院で取り扱った自宅住居で亡くなった単身世帯の者の統計」

(<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansatsu/kodokushitoukei/index.html>)

- 年齢階級(5歳階級)、性・世帯分類別異状死数(自宅死亡)【東京都特別区】
- 死後経過時間(9区分)、性・世帯分類別異状死数・構成比【東京都特別区】

表2-00-119 年齢階級(5歳階級)、性・世帯分類別異状死数(自宅死亡) 東京都特別区 令和元年 (単位:人)

⑥年齢基準 年 齢	総 数	男 性			女 性			a 性別
		単身世帯	複数世帯	小 計	単身世帯	複数世帯	小 計	
総 数	8,433	3,868	1,640	5,508	1,686	1,239	2,925	
15歳未満	17	-	9	9	-	8	8	
15～19歳	26	6	13	19	1	6	7	
20～24歳	77	29	17	46	20	11	31	
25～29歳	74	26	10	36	30	8	38	
30～34歳	98	45	19	64	16	18	34	
35～39歳	111	45	24	69	24	18	42	
40～44歳	163	96	35	131	18	14	32	
45～49歳	257	143	49	192	24	41	65	
50～54歳	439	259	84	343	54	42	96	
55～59歳	510	313	109	422	53	35	88	
60～64歳	572	372	89	461	67	44	111	
65～69歳	971	640	140	780	115	76	191	
70～74歳	1,139	672	168	840	184	115	299	
75～79歳	1,214	554	256	810	232	172	404	
80～84歳	1,198	351	280	631	335	232	567	
85歳以上	1,567	317	338	655	513	399	912	
(再掲)								
0～14歳	17	-	9	9	-	8	8	
15～64歳	2,327	1,334	449	1,783	307	237	544	
65歳以上	6,089	2,534	1,182	3,716	1,379	994	2,373	
15歳以上	8,416	3,868	1,631	5,499	1,686	1,231	2,917	

表4-00-119 死後経過時間(9区分)、性・世帯分類別異状死数・構成比 東京都特別区 令和元年

⑦死後経過時間(死亡日から検案日までの経過日数) 女性							
死後経過時間	総数	男 性			女 性		
		単身世帯	複数世帯	小 計	単身世帯	複数世帯	小 計
実 数(単位:人)							
0～1日	3,291	575	1,304	1,879	383	1,029	1,412
2～3日	1,966	1,024	227	1,251	578	137	715
4～7日	1,144	757	57	814	302	28	330
8～14日	762	556	18	574	176	12	188
15～30日	665	501	14	515	143	7	150
31～90日	475	387	3	390	80	5	85
91～180日	65	46	2	48	15	2	17
181～365日	22	15	-	15	6	1	7
366日～	13	7	2	9	3	1	4
構 成 比(単位:%)							
0～1日	39.2	14.9	80.1	34.2	22.7	84.2	48.6
2～3日	23.4	26.5	14.0	22.8	34.3	11.2	24.6
4～7日	13.6	19.6	3.5	14.8	17.9	2.3	11.3
8～14日	9.1	14.4	1.1	10.4	10.4	1.0	6.5
15～30日	7.9	13.0	0.9	9.4	8.5	0.6	5.2
31～90日	5.7	10.0	0.2	7.1	4.7	0.4	2.9
91～180日	0.8	1.2	0.1	0.9	0.9	0.2	0.6
181～365日	0.3	0.4	-	0.3	0.4	0.1	0.2
366日～	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1

・「統計データベース」(<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kansatsu/database/index.html>)

- 65歳以上の一人暮らしの者の死亡場所【東京都特別区】

(17) 65歳以上の一人暮らしの者の死亡場所

⑥年齢基準 ⑦世帯類型 平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日 [単位:件] ⑧死亡場所

	総 数	病 院	診療所	老 人 保健施設	助産所	老 人 ホーム	自宅	その他
総 数	5,021	874	0	5	0	40	3,936	166
	100.0%	17.4%	0.0%	0.1%	0.0%	0.8%	78.4%	3.3%

○兵庫県監察医務室「兵庫県監察医務死因調査統計年報」(<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf15/siintoukei.html>)

- 独居自宅死亡者の検案までの時間【神戸市】
- 独居自宅死亡者の発見までの時間【神戸市】

2019年

②世帯類型 ①死亡場所 ⑥年齢基準

独居自宅死亡者の検案までの時間

a 性別

世帯類型	死亡場所	年齢基準	性別	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85以上	不明
単独世帯	自宅	15～19	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	20～24	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	25～29	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	30～34	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	35～39	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	40～44	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	45～49	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	50～54	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	55～59	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	60～64	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	65～69	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	70～74	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	75～79	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	80～84	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	85以上	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	不明	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	15～19	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	20～24	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	25～29	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	30～34	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	35～39	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	40～44	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	45～49	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	50～54	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	55～59	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	60～64	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	65～69	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	70～74	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	75～79	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	80～84	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	85以上	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	不明	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

⑦死後経過時間(検案までの時間)

2019年

独居自宅死亡者の発見までの時間

世帯類型	死亡場所	年齢基準	性別	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85以上	不明
単独世帯	自宅	15～19	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	20～24	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	25～29	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	30～34	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	35～39	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	40～44	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	45～49	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	50～54	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	55～59	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	60～64	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	65～69	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	70～74	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	75～79	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	80～84	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	85以上	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	不明	男性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	15～19	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	20～24	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	25～29	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	30～34	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	35～39	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	40～44	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	45～49	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	50～54	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	55～59	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	60～64	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	65～69	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	70～74	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	75～79	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	80～84	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	85以上	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
単独世帯	自宅	不明	女性	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

⑦死後経過時間(発見までの時間)

- 大阪府監察医事務所
- ・大阪市内の孤独死の現状

②世帯類型

独居の孤独死数¹⁾ (過去5年間)

年	2017	2018	2019	2020	2021
人数	1,077	1,240	1,171	1,314	1,307

¹⁾ 孤独死とは死亡から発見までが4日以上とした

⑦死後経過時間

注) 第58回近畿公衆衛生学会(堺市)発表の「大阪市内における孤独死の現状(2017年)」では、死亡から発見までの4日以上経過した自宅死亡例としている。

出典：大阪府HP(<https://www.pref.osaka.lg.jp/kansatsui/kodokushi/index.html>)より引用

- ・大阪市内の同居の孤独死

②世帯類型

同居の孤独死数¹⁾ (過去5年間)

年	2017	2018	2019	2020	2021
人数	24	35	31	20	18

¹⁾ 同居の孤独死とは同居家族がいる場合で死亡から発見までが4日以上とした

⑦死後経過時間

出典：大阪府HP(<https://www.pref.osaka.lg.jp/kansatsui/doukyoko/index.html>)より引用

○日本少額短期保険協会「孤独死現状レポート」

- 男女別孤独死人数と死亡時の平均年齢
- 男女別死亡年齢の構成比
- 発見までの日数
- 死因別人数
- 孤独死者の年齢階級別自殺者の割合 など

男女別孤独死人数と死亡時の平均年齢 (n=6,727) カッコ内の数字は前回の数値

項目	男性	女性	合計
人数	5,600 (4,614)	1,127 (929)	6,727
割合 (%)	83.2% (83.1%)	16.8% (16.9%)	100%
死亡時の平均年齢 (歳)	62.1 (61.6)	61.2 (60.7)	61.9
65歳未満者の割合	49.2% (51.9%)	49.8% (52.4%)	49.4%
平均寿命	81.64	87.74	84.36

男女別死亡年齢の構成比 (n=6,629) 年齢が不明なデータを除く。 ⑥年齢基準

a 性別	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	現役世代 小計	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男性	243	377	562	985	2,167	1,706	1,158	491	5,522
割合	4.4%	6.8%	10.2%	17.8%	39.2%	30.9%	21.0%	8.9%	100%
女性	88	99	126	167	480	221	245	161	1,107
割合	7.9%	8.9%	11.4%	15.1%	43.3%	20.0%	22.1%	14.5%	100%
合計	5.0%	7.2%	10.4%	17.4%	40.0%	29.1%	21.2%	9.7%	100%

発見までの日数 (n=4,899) ⑦死後経過時間

a 性別	3日以内	4~14日	15~29日	30~89日	90日以上	平均日数
全体	41.2%	27.9%	14.0%	14.1%	2.8%	18日
男性	39.7%	28.3%	14.6%	14.7%	2.8%	18日
女性	48.1%	25.7%	11.4%	11.6%	3.1%	16日

資料出典: 日本 少額短期保険協会 孤独死対策委員会「第7回孤独死現状レポート」

死因別人数 (n=6,727) ③自殺の扱い方

死因	病死	自殺	事故死	不明	合計
人数	4,496	702	82	1,447	6,727
割合	66.8%	9.8%	1.2%	22.1%	100%

孤独死者の年齢階級別自殺者の割合 (n=702) ⑥年齢基準

	~20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代~
孤独死全体	26.3%	24.7%	20.4%	15.0%	9.0%	3.4%	1.2%
男性	22.8%	25.4%	21.4%	16.1%	9.3%	4.0%	1.0%
女性	38.3%	22.1%	16.8%	11.4%	8.1%	1.3%	2.0%

a 性別

◇レポートにおける「孤独死」の定義

「賃貸住宅居室内で死亡した事実が死後判明に至った1人暮らしの人」

◇レポートの対象となる期間

①対象: 少額短期保険会社の家財保険(孤独死特約付き)に加入している被保険者

②収集したデータ: 孤独死対策委員をはじめ、協力会社から提供された孤独死のデータ

③収集の対象期間: 2015年4月~2022年3月までの孤独死のデータ

④データ収集項目: 年齢、性別、事故発見日、死因、死亡推定日、都道府県、発見者、発見に至った事由、居室平米数、遺品・残置物の撤去費用(損害額・支払保険金)、原状回復費用(損害額・支払保険金)、家賃保証(支払保険金)

－人口等基本集計 第5表 男女，年齢(5歳階級)，配偶関係，世帯の種類・世帯の家族類型・施設等の世帯の種類別世帯人員及び平均年齢－全国，都道府県，21大都市，特別区，人口50万以上の市

第5表 男女・年齢(5歳階級)・配偶関係・世帯の種類・世帯の家族類型・施設等の世帯の種類別世帯人員及び平均年齢・全国、都道府県、21大都市、特別区、人口50万以上の市

⑥年齡基準

家族類型に関して、地域・性・年齢別の詳細なデータを提供しているものの、死亡データとの結びつけには慎重な検討が必要

○厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

－ 第2章【詳細票】第 8表 利用者数, 都道府県、居宅サービスの種類、要介護度別(訪問介護)

令和元年 介護サービス施設・事業所調査 令和元年9月中

第2章【詳細票】第 8表(14-1)利用者数, 都道府県、居宅サービスの種類、要介護度別(訪問介護)

		訪問介護	④生前の状況？						
		総数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	
全	国	1,166,630	355,338	334,029	192,586	140,857	115,282	28,537	
b 地域	北海道	56,044	23,113	17,106	7,063	4,548	3,412	801	
	青森	20,685	5,530	5,971	3,246	3,127	2,606	205	
	岩手	11,844	3,159	3,439	1,952	1,886	1,214	193	
	宮城	13,290	4,073	3,234	1,855	1,990	1,859	280	
	秋田	10,137	3,827	2,839	1,336	1,034	772	329	
	山形	7,317	1,868	1,854	1,175	1,071	1,156	192	
	福島	16,791	4,458	5,010	2,651	2,139	1,744	788	
	茨城	17,202	5,253	5,029	2,876	2,160	1,664	220	
	栃木	11,018	3,377	3,140	1,874	1,504	1,016	107	
	：								
	鹿児島	11,537	4,423	3,103	1,719	1,248	827	217	
	沖縄	5,474	1,392	1,314	1,151	930	623	65	

注) サービスの種類として、上記のほか、訪問入浴介護、訪問看護ステーション、通所介護、通所リハビリテーション(介護老人保健施設／介護医療院／医療施設)、短期入所生活介護、短期入所療養介護(介護老人保健施設／介護医療院／医療施設)、特定施設入居者生活介護等の統計表がある。

介護の受領について、地域・サービス別のデータを提供しているものの、死亡データとの結びつけには慎重な検討が必要

○総務省「社会生活基本調査」生活時間－地域(調査票A)

－ 第72－13表 曜日,男女,介護を受けているか否か及びその状況,年齢,行動の種類別総平均時間(15歳以上)－全国, 都道府県

令和3年社会生活基本調査 生活時間－地域(調査票A)

第72－13表 曜日,男女,介護を受けているか否か及びその状況,年齢,行動の種類別総平均時間(15歳以上)－全国, 都道府県

					推定人口	総平均時間 行動の種類	総平均時間 行動の種類
						01 睡眠	02 身の回りの用事
					(千人)	(分)	(分)
曜日	地域区	男女	介護を受けているか否か	年齢			
1_週全体	00_全国	0_総数	0_総数	0_総数	107,124	471	84
1_週全体	00_全国	0_総数	0_総数	1_30歳未満	18,088	489	79
1_週全体	00_全国	0_総数	0_総数	2_30～39歳	13,817	477	78
				⋮			
1_週全体	00_全国	0_総数	1_介護を受けていない	0_総数	102,689	467	84
1_週全体	00_全国	0_総数	1_介護を受けていない	1_30歳未満	17,724	489	79
1_週全体	00_全国	0_総数	1_介護を受けていない	2_30～39歳	13,700	476	78
				⋮			
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	0_総数	3,987	575	97
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	1_30歳未満	181	527	84
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	2_30～39歳	95	523	93
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	3_40～49歳	129	525	119
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	4_50～59歳	134	504	88
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	5_60～69歳	227	516	98
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	6_70歳以上	3,222	589	98
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	R1_(再掲)50歳以上	3,583	581	97
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	R2_(再掲)60歳以上	3,448	584	97
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	R3_(再掲)65歳以上	3,360	586	98
1_週全体	00_全国	0_総数	2_介護を受けている	R4_(再掲)75歳以上	2,938	590	98
				⋮			

介護の受領について、地域・性・年齢別のデータを提供しているものの、死亡データとの結びつけには慎重な検討が必要

○内閣官房「人々のつながりに関する基礎調査」

- 表1-1 性×年齢階級別の孤独感
- 表2-35 性×年齢階級別、配偶者の有無別、世帯構成別、同居人の有無別、現在の仕事別、世帯年収別、経済的な暮らし向き別、心身の健康状態別、現在の生活の満足度別、外出頻度別、行動範囲(3区分)別、社会活動への参加状況別、不安や悩みの相談相手の有無別、行政機関・NPO等からの支援の状況・相談相手の有無別、孤独感(UCLA孤独感尺度、直接質問)別の総合的なコミュニケーション頻度(加工集計) など

表1-1 性×年齢階級別の孤独感

④生前の状況？

(上段：件数 / 下段：%)

	回答者数 (n)	孤独感 (UCLA孤独感尺度)					孤独感 (直接質問)				
		(10に ある点)	(79 ある点)	(46 ある点)	(32 ある点)	無 回答	・しばしば ある	時々 ある	たまに ある	ほとんど ない	決して ない
全 体	11,218 100.0	801 7.1	4,665 41.6	4,146 37.0	1,509 13.5	97 0.9	549 4.9	1,777 15.8	2,204 19.6	4,552 40.6	2,069 18.4
16～19歳	324 100.0	18 5.6	126 38.9	111 34.3	68 21.0	1 0.3	17 5.2	56 17.3	50 15.4	109 33.6	92 28.4
20～29歳	890 100.0	91 10.2	380 42.7	303 34.0	115 12.9	1 0.1	63 7.1	177 19.9	186 20.9	278 31.2	186 20.9
30～39歳	1,233 100.0	121 9.8	595 48.3	374 30.3	136 11.0	7 0.6	89 7.2	237 19.2	240 19.5	431 35.0	235 19.1
40～49歳	1,732 100.0	152 8.8	833 48.1	538 31.1	203 11.7	6 0.3	103 5.9	307 17.7	359 20.7	663 38.3	298 17.2
50～59歳	1,905 100.0	162 8.5	880 46.2	630 33.1	226 11.9	7 0.4	119 6.2	335 17.6	426 22.4	732 38.4	290 15.2
60～69歳	1,914 100.0	107 5.6	748 39.1	802 41.9	249 13.0	8 0.4	74 3.9	270 14.1	380 19.9	846 44.2	339 17.7
70～79歳	2,110 100.0	104 4.9	717 34.0	910 43.1	347 16.4	32 1.5	58 2.7	231 10.9	372 17.6	995 47.2	423 20.0
80歳以上	1,110 100.0	46 4.1	386 34.8	478 43.1	165 14.9	35 3.2	26 2.3	164 14.8	191 17.2	498 44.9	206 18.6
(再掲) 20～64歳	6,683 100.0	578 8.6	3,077 46.0	2,218 33.2	787 11.8	23 0.3	416 6.2	1,194 17.9	1,406 21.0	2,489 37.2	1,171 17.5
(再掲) 65～74歳	2,199 100.0	124 5.6	772 35.1	942 42.8	344 15.6	17 0.8	72 3.3	257 11.7	393 17.9	1,038 47.2	425 19.3
(再掲) 75歳以上	2,012 100.0	81 4.0	690 34.3	875 43.5	310 15.4	56 2.8	44 2.2	270 13.4	355 17.6	916 45.5	381 18.9
男性	5,179 100.0	405 7.8	2,209 42.7	1,841 35.5	688 13.3	36 0.7	264 5.1	812 15.7	974 18.8	2,131 41.1	964 18.6
男性 / 16～19歳	160 100.0	9 5.6	59 36.9	56 35.0	36 22.5	-	5 3.1	29 18.1	19 11.9	54 33.8	53 33.1
男性 / 20～29歳	387 100.0	34 8.8	182 47.0	114 29.5	57 14.7	-	26 6.7	65 16.8	81 20.9	131 33.9	84 21.7
男性 / 30～39歳	548 100.0	57 10.4	250 45.6	173 31.6	64 11.7	4 0.7	37 6.8	96 17.5	106 19.3	205 37.4	104 19.0
男性 / 40～49歳	762 100.0	74 9.7	364 47.8	240 31.5	81 10.6	3 0.4	45 5.9	134 17.6	161 21.1	301 39.5	120 15.7
男性 / 50～59歳	913 100.0	88 9.6	432 47.3	275 30.1	116 12.7	2 0.2	67 7.3	170 18.6	198 21.7	337 36.9	140 15.3

表2-35 性×年齢階級別、配偶者の有無別、世帯構成別、同居人の有無別、現在の仕事別、世帯年収別、経済的な暮らし向き別、心身の健康状態別、現在の生活の満足度別、外出頻度別、行動範囲(3区分)別、社会活動への参加状況別、不安や悩みの相談相手の有無別、行政機関・NPO等からの支援の状況・相談相手の有無別、孤独感(UCLA孤独感尺度、直接質問)別の総合的なコミュニケーション頻度(加工集計)

④生前の状況？

(上段：件数 / 下段：%)

	回答者数 (n)	総合的なコミュニケーション頻度 (加工集計)										
		(毎日頻 9回以上)	(1日1回 程度 9回未満)	週4 6回未満	週3 4回未満	週2 3回未満	週1 2回未満	2週間に 1回程度	月1回 程度	月1回未 満	回(再掲) 以下1週 間に1回	無 回答
全 体	11,218 100.0	3,987 35.5	2,180 19.4	3,404 30.3	241 2.1	320 2.9	348 3.1	238 2.1	181 1.6	221 2.0	988 8.8	98 0.9
性×年齢階級別												
16～19歳	324 100.0	262 80.9	25 7.7	25 7.7	4 1.2	1 0.3	2 0.6	1 0.3	-	3 0.9	6 1.9	1 0.3
20～29歳	890 100.0	434 48.8	165 18.5	208 23.4	11 1.2	19 2.1	20 2.2	20 2.2	6 0.7	6 0.7	52 5.8	1 0.1
30～39歳	1,233 100.0	447 36.3	274 22.2	393 31.9	20 1.6	23 1.9	27 2.2	25 2.0	13 1.1	11 0.9	76 6.2	-
40～49歳	1,732 100.0	649 37.5	349 20.2	602 34.8	22 1.3	22 1.3	26 1.5	23 1.3	14 0.8	24 1.4	87 5.0	1 0.1
50～59歳	1,905 100.0	658 34.5	374 19.6	639 33.5	43 2.3	39 2.0	45 2.4	46 2.4	21 1.1	35 1.8	147 7.7	5 0.3
60～69歳	1,914 100.0	702 36.7	372 19.4	561 29.3	36 1.9	55 2.9	60 3.1	32 1.7	30 1.6	46 2.4	168 8.8	20 1.0
70～79歳	2,110 100.0	615 29.1	422 20.0	619 29.3	60 2.8	88 4.2	97 4.6	60 2.8	54 2.6	59 2.8	270 12.8	36 1.7
80歳以上	1,110 100.0	220 19.8	199 17.9	357 32.2	45 4.1	73 6.6	71 6.4	31 2.8	43 3.9	37 3.3	182 16.4	34 3.1
(再掲) 20～64歳	6,683 100.0	2,552 38.2	1,330 19.9	2,114 31.6	114 1.7	122 1.8	153 2.3	128 1.9	64 1.0	93 1.4	438 6.6	13 0.2
(再掲) 65～74歳	2,199 100.0	706 32.1	444 20.2	649 29.5	51 2.3	77 3.5	82 3.7	45 2.0	47 2.1	66 3.0	240 10.9	32 1.5
(再掲) 75歳以上	2,012 100.0	467 23.2	381 18.9	616 30.6	72 3.6	120 6.0	111 5.5	64 3.2	70 3.5	59 2.9	304 15.1	52 2.6
男性	5,179 100.0	1,566 30.2	929 17.9	1,777 34.3	123 2.4	172 3.3	188 3.6	116 2.2	99 1.9	159 3.1	562 10.9	50 1.0

孤独感やコミュニケーション頻度等に関して、性・年齢別のデータを提供しているものの、死亡データとの結びつけには慎重な検討が必要

2 既存統計を基にした推計の一案

全国的な孤立死数の推計に関する先行事例としては、2010年度に(株)ニッセイ基礎研究所が「セルフ・ネグレクトと孤立死に関する実態把握と地域支援のあり方に関する調査研究」の中で東京都23区での孤立死発生確率を基に全国の値を推計（以下「2010年度推計」という。）している。

2010年度推計では、推計上の課題が挙げられていたことから、改善を視野に入れた上で、2010年度推計の手法を基にした推計も考えられるところ。

(1) 2010年度推計の推計方法（概要）

東京都23区における高齢者の孤立死発生確率の算出

東京都監察医務院のデータから把握される「性・年齢階級別の高齢者の年間孤立死数（注）」を分子、厚生労働省「人口動態調査」で把握される「性・年齢階級別の高齢者の年間死亡数」を分母として、性・年齢階級別の発生確率を算出（データはどちらも2009年）

注）死後経過時間を操作的定義として、2日以上（上位推計）、4日以上（中位推計）、8日以上（下位推計）の3パターンで算出

図表 5 東京都 23 区における高齢者の孤立死発生確率

(単位: %)

		全体	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-
総数	2日以上	2.95	7.21	5.46	3.84	2.44	1.56	0.68	0.22	0.12
	4日以上	1.74	4.81	3.63	2.17	1.29	0.73	0.21	0.08	0.00
	8日以上	0.97	3.15	2.10	1.16	0.60	0.32	0.08	0.00	0.00
男性	2日以上	3.62	8.36	6.22	3.60	1.97	1.41	0.71	0.32	0.00
	4日以上	2.33	5.69	4.27	2.29	1.13	0.68	0.26	0.21	0.00
	8日以上	1.40	3.90	2.53	1.33	0.62	0.29	0.00	0.00	0.00
女性	2日以上	2.24	4.29	3.90	4.22	3.00	1.67	0.66	0.18	0.14
	4日以上	1.10	2.59	2.31	1.97	1.47	0.76	0.19	0.04	0.00
	8日以上	0.51	1.26	1.20	0.90	0.57	0.35	0.12	0.00	0.00

全国の市町村における高齢者の孤立死数の算出

で求めた孤立死発生確率を、市町村別の性・年齢階級別死亡者数に乗じることで、全国の市町村別の高齢者の孤立死数を算出

全国における高齢者の孤立死数の算出

で算出した市町村別の高齢者の孤立死数をすべて合算することで、全国における高齢者の孤立死数を算出

図表 6 全国の 65 歳以上高齢者の孤立死数推計結果〔性別・年齢階級別〕

(単位: 人)

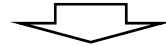
		総計	65-69	70-74	75-79	80-84	85-89	90-94	95-99	100-
2 日以上 (上位推計)	全体	26,821.3	5,814.6	5,953.5	6,102.4	4,880.3	2,961.1	945.4	146.7	17.5
	男性	16,616.8	4,730.9	4,531.4	3,623.5	2,223.8	1,133.8	321.9	51.5	0.0
	女性	10,204.5	1,083.7	1,422.1	2,478.8	2,656.5	1,827.3	623.4	95.2	17.5
4 日以上 (中位推計)	全体	15,603.0	3,873.2	3,956.4	3,462.7	2,583.7	1,379.8	294.0	53.3	0.0
	男性	10,621.8	3,219.8	3,112.5	2,305.9	1,281.5	549.2	118.6	34.3	0.0
	女性	4,981.3	653.4	843.9	1,156.8	1,302.2	830.6	175.3	19.0	0.0
8 日以上 (下位推計)	全体	8,604.9	2,521.8	2,283.7	1,863.8	1,200.8	617.9	116.9	0.0	0.0
	男性	6,311.7	2,203.0	1,846.1	1,335.0	697.3	230.3	0.0	0.0	0.0
	女性	2,293.1	318.7	437.6	528.8	503.5	387.6	116.9	0.0	0.0

図表5、6の出典:ニッセイ基礎研究所「セルフ・ネグレクトと孤立死に関する実態把握と地域支援のあり方に関する調査研究報告書」

(2) 2010年度推計の課題と考え方

(ニッセイ基礎研究所「セルフ・ネグレクトと孤立死に関する実態把握と地域支援のあり方に関する調査研究報告書」より抜粋。下線は内閣官房で追記)

第1に、入手可能なデータの制約上、本推計では世帯構成による相違を考慮することができなかった。しかし、単身世帯と複数世帯では、孤立死の発生確率は大きく異なる。推計の手順や推計に用いる基礎数値については、更に精査することでより精度の高い推計につなげる必要がある。



死後経過時間「2～3日」以上でみると、単身世帯に比べて複数世帯での死亡数は格段に少ない。このことから、単身世帯と複数世帯に分けて推計することで精度の向上が見込まれるものの、世帯類型別の死亡に関する全国的な統計は確認されない。

年齢、死後経過時間・性別単身及び複数世帯異状死数、東京都区部・平成21年

年 齢	死 後 経 過 時 間																	
	0～1日		2～3		4～7		8～14		15～30		31～90		91～180		181～365		366～	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
総数	352	362	309	250	251	146	173	64	135	41	70	22	7	3	3	-	1	-
65～69	67	25	96	23	67	18	71	10	50	4	28	5	2	1	2	-	-	-
70～74	84	35	78	31	78	24	52	9	43	12	19	6	3	-	1	-	1	-
75～79	75	82	61	62	55	36	31	14	30	13	13	5	1	-	-	-	-	-
80～84	60	104	40	67	28	43	16	17	6	4	9	2	-	1	-	-	-	-
85～89	46	74	23	44	16	21	3	12	6	5	1	3	1	1	-	-	-	-
90～94	15	38	10	18	6	3	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
95～99	5	4	1	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100～	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総数	1012	840	63	54	18	13	8	2	3	2	3	-	-	-	1	1	-	1
65～69	135	77	11	4	5	3	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70～74	189	95	15	6	5	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75～79	184	155	15	18	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
80～84	230	157	10	11	3	3	3	1	1	2	2	-	-	-	-	1	-	-
85～89	157	176	10	10	2	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
90～94	89	134	2	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
95～99	28	39	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
100～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2010年度推計では、単身世帯のみならず、複数世帯の異状死もあわせて、孤立死発生確率を算出

出典：東京都監察医務院「東京都23区における孤独死の実態」

第2に、本文中にも記載したように、本推計で採用した東京都23区での孤立死発生確率が全国自治体でも等しいという前提には明確な根拠がない点である。最大の人口集積地である東京都23区内に比べ、人口の少ない町村部を始めとした地域では、行政が個々の住民の状況を把握できる環境にあたり、都市部に比べ、地域コミュニティが十分に機能している等により、実際には孤立死の発生確率が低いとすれば、本推計は過大評価していることになる。先行研究によれば、男性の孤独死率と完全失業率、生活保護率、平均所得との間には統計的に有意な相関が確認されており（金涌ら 2010）、各地域の失業率等の他の属性を考慮することによって、孤立死数の推計の精度は高まると考えられる。



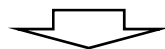
2019年のデータで東京都23区、神戸市、大阪府の「孤独死・孤立死」発生確率を比較すると、男性が女性の倍程度になるという点では共通しているものの、発生確率そのものは、東京都23区が他の地域を上回っていた。

「孤独死・孤立死」の発生確率の比較（2019年）

地域	東京都特別区部			神戸市①			神戸市②			大阪府		
性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
「孤独死・孤立死」数 (a)	4,596	3,293	1,303	584	397	187	460	321	139	2,996	2,213	783
	100.0%	71.6%	28.4%	100.0%	68.0%	32.0%	100.0%	69.8%	30.2%	100.0%	73.9%	26.1%
人口動態調査「死亡数」 (b)	81,032	42,422	38,610	15,769	7,982	7,787	15,769	7,982	7,787	90,410	48,057	42,353
発生確率 (a)/(b)	5.67%	7.76%	3.37%	3.70%	4.97%	2.40%	2.92%	4.02%	1.79%	3.31%	4.60%	1.85%
(a)の定義	単身世帯、死後経過時間(死亡日から死体検案日までの経過日数)2日以上(※1)の死亡数			独居自宅死亡者、検案までの時間2日以上(※2)			独居自宅死亡者、発見までの時間2日以上(※2)			独居者、屋内で死亡してから発見まで2日以上		
	※1) 2～3日、4～7日、8～14日、15～30日、31～90日、91～180日、181～365日、366日～の計			※2) 2日以内、3日以内、1週間以内、2週間以内、1ヶ月以内、2ヶ月以内、3ヶ月以内、半年以内、1年以内、1年以上及び不詳の計								
(a)の出典	東京都監察医務院「東京都監察医務院で取り扱った自宅住居で亡くなった単身世帯の者の統計」			兵庫県監察医務室「兵庫県監察医務死因調査統計年報」						大阪府警調べ		

注)なるべく条件を揃えて算出しているが、それぞれのデータに若干の差異がある点に注意が必要。

第3に、本分析で使用した東京都監察医務院の検案・解剖データによって把握される異状死の一部が、東京都23区内の孤立死の全てを網羅しているかとは必ずしもいえない点である。「異状死」とは死亡原因が自殺・事故死、死因不明とされたものを指し、死亡者のうち、亡くなった時点で最初から病死と分かっている場合（自然死）を除いたものであり、病院で死亡した人は含まれない。しかし、病院にかかって死亡した人のなかにも生前に孤立状態にあって、いわゆる「孤立死」に該当する人は一定規模存在することは十分に予想される。この点で、現在のところ、高齢者の「孤立死」について網羅的に把握するデータは存在しないため、今後、各種データを統合するなかでより精度の高い発生確率と全国推計を試みる必要がある。



孤立死を“網羅的に把握するデータが存在しない”点は現在も変わらないが、“精度を高める”という点に関しては、次の方法が考えられる。

○ 孤立死発生確率及び孤立死数の算出方法の変更

東京都特別区部は、全国に比べて自宅での死亡割合が高いことから、2010年度推計では、北海道のように特別区部よりも自宅での死亡割合の小さい地域では過大に推計されていることになる。

自宅死亡割合の推移

	全国			特別区部			北海道		
	死亡数 (a)	うち自宅 (b)	自宅割合 (b)/(a)	死亡数 (a)	うち自宅 (b)	自宅割合 (b)/(a)	死亡数 (a)	うち自宅 (b)	自宅割合 (b)/(a)
2016年	1,308,158	169,447	13.0%	76,826	14,290	18.6%	61,920	5,875	9.5%
2017年	1,340,567	177,498	13.2%	78,280	14,715	18.8%	62,451	5,962	9.5%
2018年	1,362,470	186,205	13.7%	80,091	15,823	19.8%	64,187	6,304	9.8%
2019年	1,381,093	188,191	13.6%	81,032	16,233	20.0%	65,498	6,720	10.3%
2020年	1,372,755	216,103	15.7%	80,955	19,160	23.7%	65,078	7,424	11.4%
2021年	1,439,856	247,896	17.2%	85,490	21,444	25.1%	69,023	9,168	13.3%

出典：厚生労働省「人口動態調査」を基に内閣官房で加工

前提として、「**地域（都道府県・特別区部・政令指定都市程度）×年齢×性×死亡の場所別の死亡数**」のデータが**必須**となるが、孤立発生確率及び孤立死数（推計値）ともに自宅での死亡数に限定して算出することで、精度向上が見込まれる。

【2010年度推計】

$$\begin{array}{c} \text{地域の死亡数} \\ \text{（死亡場所は自宅以外を} \\ \text{含む全て）} \end{array} \times \frac{\begin{array}{c} \text{〔孤立死発生確率〕} \\ \text{東京都特別区部の「孤独死」} \\ \text{（＝異状死のうち、自宅で亡くなった一人暮らしの人）} \end{array}}{\begin{array}{c} \text{東京都特別区部の死亡数} \\ \text{（死亡場所は自宅以外を含む全て）} \end{array}} = \text{地域の孤立死推計値}$$

※ 孤立死発生確率そのものが自宅死亡率の側面ももつことから、特別区部よりも自宅で亡くなるケースが少ない地域では、過大に算出されてしまう。

【改善案】

$$\begin{array}{c} \text{地域の} \text{自宅での死亡数} \end{array} \times \frac{\begin{array}{c} \text{〔孤立死発生確率〕} \\ \text{東京都特別区部の「孤独死」} \\ \text{（＝異状死のうち、自宅で亡くなった一人暮らしの人）} \end{array}}{\begin{array}{c} \text{東京都特別区部の} \text{自宅での死亡数} \end{array}} = \text{地域の孤立死推計値}$$

※ 孤立死発生確率、孤立死数ともに自宅での死亡数に絞って算出することで、特別区部との自宅死亡率の違いの影響をなくすることができる。

仮定の孤立死数と2021年のデータを用いて北海道の孤立死数を試算した結果は下表のとおり。

特別区部での孤立死数を「1,500」と仮定した場合の孤立死推計値の改善例

	死亡数 (a)	うち自宅 (b)	自宅割合	孤立死数 (仮定) (c)	孤立死発生確率		孤立死推計値	
					2010年度推計 (d)=(c)/(a)	改善案 (d')=(c)/(b)	2010年度推計 (a)×(d)	改善案 (b)×(d')
特別区部	85,490	21,444	25.1%	1,500	1.8%	7.0%	1,500	1,500
北海道	69,023	9,168	13.3%	...	...	...	1,211	641

注)実際には、孤立死発生確率、孤立死の推計値ともに、性×年齢階級×地域別に算出する